

教材名	音が見えるおもちゃ
自立活動の区分	コミュニケーションのとり方の勉強:身近な人とやりとりする。
教材のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しんで声を出す。</li> <li>・大きな声、長く続く声などいろいろな声を出せるようにする。</li> </ul>
使用した学年	中学部 1 年
教材・教具の写真	
 	
使用方法	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・パイプ部分をくわえて声を出すと、音の振動でビーズが飛び跳ねる。</li> <li>・「あ」「お」の音がより振動する。</li> <li>・大きい声のほうが振動する。</li> <li>・長く声を出すと声を出している間振動する。</li> <li>・くわえるものなので、その児童生徒専用のものを作る。</li> </ul>	
教材の有効性(おすすめポイント)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・声を出すとビーズが跳ねるので楽しく声を出せた。</li> <li>・自分から息だけを吹いたり、いろいろな音を出したりして、どうしたらより跳ねるか考えながら活動できた。</li> </ul>	
備考(材料・参考資料など)	
紙コップ、クリアファイル、クリアカップ、ビーズ、ビニールテープ、厚紙、セロテープ youtube に作り方あります。	
おすすめしたい学年	中学部